

国際オートメカニク科			2026年度 授業計画		
時 期	1年前期	単 元	学 科	教科名	電装学科1
科 目	自動車工学	教科書等 持参品	3級自動車整備士（総合）		発行日
総時限	16				2026年4月1日
総時間	25.6				坂口 正憲
単 位	1				石井 隆幸
1. 指導教員の実務経験 該当 非該当 自動車整備士として電気装置整備の実務経験がある教員により電装品の構造・作動について指導する。					
2. 教科の目的（この学科の狙い、目的を明確に記入） 1. 自動車に使用されている電装品を理解するために、電気の基本を理解する。 2. バッテリーの構造、機能、整備を理解する。 3. 電気の基礎的な原理法則を理解する。					
3. 授業の到達目標（何を理解し何が出来るようになるのか） 1. 自動車に使用されている電装品の種類、役割を説明できる。 2. 電気の基礎（電流、電圧、抵抗等）を説明できる。 3. オームの法則を説明できる。 4. 電気の計算（合成抵抗まで）ができる。 5. 自動車に使用されている半導体の役割、作動を説明できる。 6. バッテリーの構造、機能、を説明できる。 7. 電気と磁気の関係について説明できる。					
4. 学習評価（期末試験での主な試験項目） ・学科履修試験で評価する。学科履修試験は80分間で実施する。 ○×、選択肢、記述により100点満点で評価する ・合格点：60点以上 80点以上：優 60点以上：良（一級工学科70点以上） 60点未満：不可（一級工学科70点未満） ・不合格の場合、再試験を受験し、60点以上で合格とみなす。（一級工学科70点以上） 再試験合格の場合、得点に関わらず評価は「可」とする。 ・再試験不合格の場合、学校長の権限により教科判定試験を実施し、合格とみなす場合がある。					
5. 準備学習 「基礎自動車工学」の電装に関わるパートを復習しておくこと					
6. 学修時間と単位 本科目は、1単位あたり45時間の学修を必要とする内容をもって構成することを標準としている。 1単位の修得に必要な学修時間の目安は、15～30時間の授業および授業時間外学修（予習・復習など）30～15時間である。					

国際オートメカニク科

2026年度 授業計画

[illegible]

※ 期末試験は授業時間に含まない